



4月26日(日) 美里町長選挙と同時に 美里町議会議員補欠選挙を行います

任期満了による美里町長選挙と同時に美里町議会議員補欠選挙を行います。

貴重な一票をムダにすることなく、投票日にはみんなそろって投票しましょう。

大事な投票、忘れずに!



美里町議会議員補欠選挙 立候補予定者説明会を開催します

立候補の届出などについての説明会を下記のとおり開催します。立候補を予定されているかたは、ご出席ください。

- 日時：3月16日(月) 午前10時から
- 出席人数：1候補者につき、候補者を含め3名以内
- 場所：美里町役場 203会議室

問合せ＝美里町選挙管理委員会 ☎76-1115

告示日	4月21日(火)	
投票	日時	4月26日(日) 午前7時～午後8時
	場所	町内11投票所
期日前投票	日時	4月22日(水)～25日(土) 午前8時30分～午後8時
	場所	美里町防災倉庫 会議室
投票できる人	投票日当日に18歳以上で、住民票が作成された日、または転入届をした日から引続き3か月以上美里町に住所を有し、選挙人名簿登録日に美里町に住所を有する人。	
開票	日時	4月26日(日) 午後9時～
	場所	美里町役場 201会議室

新しい本を紹介します。ぜひご来館ください。

一般書

『月の落とし子』

穂波了/著 早川書房



新しい時代の有人月探査「オリオン計画」で、月面のシャクルトン・クレーターに降り立った宇宙飛行士が吐血して急死する。死因は正体不明のウイルスへの感染!? 生き残ったクルーは地球への帰還を懸命に試みるが…。

『ぶくぶく』

森沢明夫/著 小学館



恋に臆病なイズミと、そんな彼女をいつも見つめているボク。そこへ新たな男性の存在が。果たしてイズミの凍った心を溶かす恋は始まるのか…。心と身体に傷を持つ「ふたり」のもどかしくて切ない奇跡のストーリー。

『皇后誕生 美智子さまから雅子さまへ』

文藝春秋

悩まれた日々を、雅子さまはいかに乗り越え、輝かしい笑顔を取り戻されたのか。皇室の軌跡を、秘蔵写真と『文藝春秋』の記事でたどる。巻頭に新天皇・皇后両陛下のカラーグラビア付き。

『2021年度版 業界・企業研究にも使える 図解でわかる時事重要テーマ100』

日経HR編集部/編著者 日経HR

国内外で話題になっている時事ニュース、政治・経済の重要キーワード、業界・企業に関する基礎知識、経済用語などの100テーマを図で分かりやすく解説した、就活対策に必携の一冊。「時事&一般常識の完璧対策」の姉妹本。

児童書

『目で見てかんじて』

ロマナ・ロマニーシン/アンドリー・レシヴ/著
広松由希子/訳 河出書房新社



人間の目はどんな働きをする? 動物や昆虫はどう見ている? 「見る」とはどういうことか、それをどう描くか、幅広い視点から掘り下げ、美しいグラフィックで表現した大胆でユニークな試みの絵本。

『里山の自然 田んぼの1年』

瀬長剛/作 偕成社

生きものがたくさん見られた、少し昔の里山の田んぼの1年をやさしい色鉛筆の風合いで描く。いろいろな生きものを見つけ、季節の移り変わりを感じられる本。見返しにイラストあり。

『ねこと王さま』

ニック・シャラット/作・絵
市田泉/訳 徳間書店



ある日、ドラゴンのせいで、お城がもえてしまった王さまは、いちばんのともだちのねこといっしょに、町へ引っこして、小さな家にくらすことになりました。けれど王さまは、「王さまのしごと」のほかには、何もできなくて…。

『フェイクニュースがあふれる世界に生きる君たちへ 増補新版 世界を信じるためのメソッド』

森達也/作 ミツイパブリッシング

世界が、人間が、取り返しのつかない過ちを犯すのは、メディアの使い方をあやまるからだ。ならば、なにをどう信じるべきなのか。メディアのからくりを解き明かし、フェイクニュースに強くなるために必要なことを伝える。

問合せ＝森の図書館 ☎75-2055

開館時間 平日：午前10時～午後6時 土日祝日：午前10時～午後5時
※休館日…毎週月曜日、3月31日(火)【整理日】

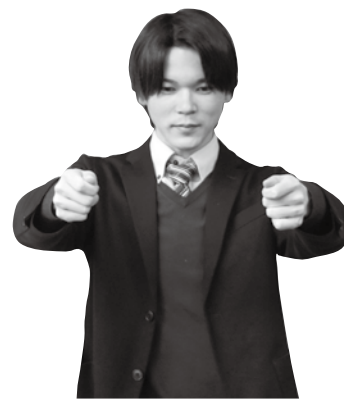


ホームページ
QRコード

ワンポイント 手話講座 204

～卒業～

両手で証書を受け取るしぐさをする



(出典：わたしたちの手話(5)
/ (一財) 全日本ろうあ連盟発行)

みさと 文芸

俳句と短歌を募集中! 毎月5日まで
に総合政策課へお届けください

- 短歌**
- ひ孫の名漢字もハッキリ覚えてる
とろみ食啜る九十七歳 丸山 好子
 - からたちの垣根残れる細き径
今を盛り白梅の咲く 中里 合江
 - お早うさん今日の始まりお日様に
エネルギーもらい農作業つく 清水ミヨ子
 - いとこ等で一人残った叔母かこみ
母の実家で嬉し酒飲む 原 武久
 - 新年にインフル発症寝正月
思いがけない特別休暇 飯島美智子
 - 綿入りの赤いはんてん身に付けて
麦を踏みしは母との想い出 小林カツ子
- 俳句**
- 初金に笑顔で集う暗れ着きて
松風聴きて福茶で祝う 福島恵美子
 - 新しき布巾に替えて祈るなり
新年祝う厨に立ちたり 堀内 英子
 - 卒業の新たな門出祝う式
制服姿大人びて見え 原田 淳子
 - 無六尻業病めげずよくぞ生き
見事転換公共勤務 有馬 康博
 - 新春の澄し青空秩父路の
親子で賑わうミューズ公園 有馬 千代
- 俳句・短歌の投稿には、住所・氏名・連絡先・ふりがな等を必ず明記してください。